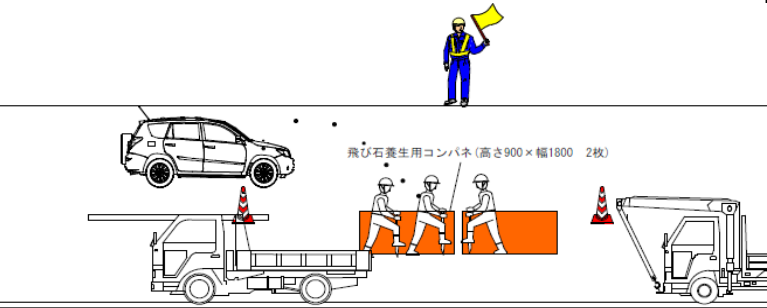

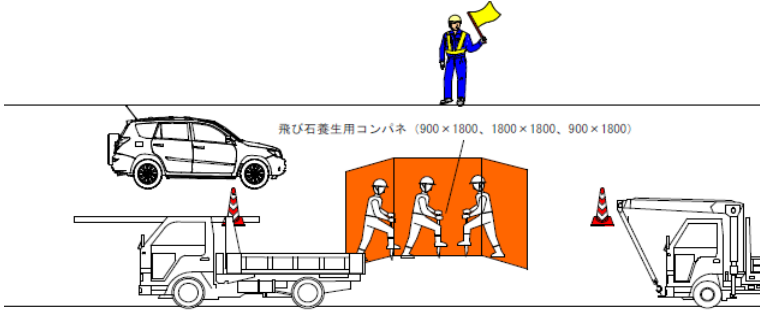



公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和 6年 11月 11日(月曜日) 9時30分			工事関係者区分	二次下請
事故区分	自動車等	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	車両の損傷4カ所(各10mm弱程度)			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	道路構造物取替工事						
事故概要	ハンドブレーカーを用いて既設アスファルト舗装のはつり作業を実施していた際に、破碎ガラ(碎石等)が飛散防止対策をしていたコンパネ(1枚の寸法900mm×1,800mm)を飛越し、走行中の一般車両のフロントガラスに接触(亀裂4か所)した。対人被害はなかった。						
事故原因	コンパネを使用していたが、短辺900mmを高さ方向にしており、飛散防止対策としては不十分だった。また、コンパネを2枚使用していたがコンパネ間に隙間が存在しており、飛散防止対策の効力が薄かった。						
改善策	飛散防止専用の養生枠(900×1800、1800×1800、900×1800の三方囲い)に器材を変更した。また、受注者現場代理人、下請け会社作業員外、工事担当課の総括監督員・担当監督員で事故再発防止の合同研修会を実施した。受注者社内及び関係業者に対して、今回の事故原因や残工程において予測される事故を徹底追及し、事故防止対策に万全を期すように促した。						
事故状況図			受発注者合同研修				
							
改善状況図							
							
			〈 改善後の現場状況 〉				